

○令和6年度 すてっぷサポートわんぱく工房 事業所自己評価表まとめ○

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	現状と今後の意向
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	1	4	0	・活動内容から環境設定をしたり、地域の施設を利用している。今後も状況に応じて環境を整えていきたい。
	2	職員の配置数は適切であるか	0	2	3	・現状に合わせて必要な支援ができるようスタッフを配置していきたい。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	3	2	0	
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	4	1	0	・日々の打合せや振り返り、定期的にある会議で確認が行われている。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4	1	0	・9月に保護者に事業所評価、支援に関するアンケートを行い、職員間で情報共有し、改善が必要な項目について検討した。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4	1	0	・評価結果を保護者へ配布、HPにて公表している。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	0	4	1	
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	1	4	0	・支援に関する外部研修に参加した。今後も職員研修の場を設けたい。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	4	1	0	
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	3	2	0	・年2回の個別の支援アンケートから個別支援計画、個別支援表見直し職員間で共有し支援に入っている。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	4	1	0	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	2	2	1	・アンケートや現場の動きから活動内容を検討している。
適切な 支援の 提供	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	3	2	0	・事前に課題を共有し動きの打ち合わせをしている。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	4	1	0	・活動内容に応じて個別対応をしている。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	4	1	0	・支援開始前に職員間で動きの確認をする時間を設けている。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4	1	0	・当日に振り返りができない場合は翌朝のミーティング時に情報共有を行っている。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	4	1	0	・支援に関すること、家族、関係機関とのやりとり等を記録している。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	4	1	0	・9～10月モニタリング作成、後期個別の支援アンケートと保護者との意見交換を実施し、後期個別支援計画作成に繋げている。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	4	1	0	
関係 機関	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4	1	0	
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	4	1	0	・学校と情報共有ができるよう積極的に動いている。ケースに応じて適切な動きを検討している。

や保護者との連携	22	医療的ケアが必要な子供を受け入れる場合は、子どもの主治医と連絡体制を整えているか	1	2	2	
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	2	3	0	・相談支援事業所、家族を通じて情報を共有させてもらっている。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	2	2	1	・関係機関から依頼があった際は支援内容等について情報を提供している。
関係機関や保護者との連携	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	2	2	1	・必要に応じて連携できるよう動いている。
	26	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	1	3	1	・状況に応じて参加している。
	27	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	4	1	0	・日々のやり取りやアンケート、懇談等で共通理解を図っている。
	28	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	2	2	1	・個別の相談があった際に対応している。
保護者への説明責任等	29	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4	1	0	・契約時に説明している。内容変更があった際は書面等でお知らせしている。
	30	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4	1	0	
	31	父母の会の活動を支援したり、保護者会等の開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	0	4	1	
	32	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4	1	0	・苦情・要望等があった際には迅速かつ適切な対応ができるようにしている。
	33	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4	1	0	・利用者へ活動写真を配布している。また、通信、ホームページを毎月発信している。
	34	個人情報に十分注意しているか	4	1	0	
非常時等の対応	35	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	4	1	0	
	36	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	4	1	0	・各マニュアルに変更が必要か否かを年に1回点検している。
	37	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	4	1	0	・非常災害時の動きについての机上訓練や消防署立ち合いのもと避難訓練を行っている。
非常時等の対応	38	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4	1	0	・県が主催する虐待防止研修に参加している。 ・法人内で研修を行い、支援態度等の自己評価を行っている。
	39	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	4	1	0	
	40	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	3	2	0	・保護者からの申し出により状況を把握し、おやつ等の内容を確認し提供している。 ・外食や昼食作りがある際には、内容を保護者に確認してもらっている。
	41	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4	1	0	・スタッフ回覧し、月ごと集計して会議で確認している。